

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49 (18)	外出頻度が少なくなっている。外出希望自体、職員声かけしても「行かない」と言われる利用者もあり。車イスの利用者が多くなっている。が、行事時など皆さんで出かけると笑顔がたくさんみられる。	外出機会を増やし、気分転換の機会を多くすることで皆さんの笑顔が更に増え馴染みの関係が深まる	①ホーム内で体操を定期的に行い体力の維持 ②おやつの買い物に利用者様と一緒に掛ける ③少人数ずつ、1日1回外気に触れる(散歩)	6ヵ月
2	10 (6)	面会時ご家族へ近況の報告及び意向の確認をしておき、意見交換できているが、利用者様に対し、日々関わりをしているが、アンケートや利用者皆様との話し合いの機会などは定期的には設定していない	現在、利用者様からのホーム運営に対しての意向はないが、今後、定期的に利用者皆様からの意見を聞く機会を設定する	①アンケートを作成し満足度調査を行う ②利用者様に運営推進会議に参加して頂く ③引き続き、ご家族の意向を確認していく	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。